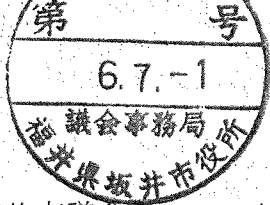


別記様式 愛仲 号



視 察 研 修 等 報 告 書

令和6年7月1日

坂井市議会

議長 戸板 進 殿

会 派 名 一 進 会
代表者名 戸 板 進

1. 日 時 令和6年6月4日（火）から5日（水）
2. 視察研修先 ①有限会社 ひろめカンパニー（高知県高知市）
②丸亀市観光協会（香川県丸亀市）
3. 視察研修内容 ①ひろめ市場の開設の経緯と運営方法について
②丸亀城延寿閣の利活用について
4. 参加者 戸板 進 ※ 創政会と合同

5. 内容詳細

【1日目】ひろめ市場の開設の経緯と運営方法について

平成浪漫商店街 ひろめ市場 ー民間による柔軟な運営で地域のための居場所作りー

- ・高知市中心市街地の活性化と中心部の遊休地の有効活用が課題となっていた
- ・人が集まり、夜でも安心できる「場」の形成を目的

◆ひろめ市場の概要

ひろめ市場は、高知市中心部に位置し、平成10年10月に開設されました。この市場は、中心市街地の活性化と遊休地の有効活用を目的としており、地域の居場所づくりに貢献しています。施設の規模は敷地面積 4,056 平方メートル、建築延面積 599 平方メートルで、1 階にはひろめ市場とよさこい広場があります。2 階と屋上には駐車場があり、約 180 台の車を収容可能です。

◆来客数と店舗数

ひろめ市場には、平日約 3,000 人から 6,000 人、土曜日や祝日には約 10,000 人、日曜日には 18,000 人もの人々が訪れます。特にゴールデンウィークやよさこい祭り、お盆の時期には約 160,000 人から 140,000 人の来客があり、年間では約 300 万人が訪れます。当初は 6 店舗からスタートし、令和5年末時点では 56 店舗が営業しています。

◆運営と管理

ひろめ市場は当初、5 年の期限付き定期借地として開設されましたが、平成 17 年以降、

「有限会社ひろめカンパニー」が土地と建物を取得し、長期営業が可能となりました。現在、駐車場は「タイムズ 24」が管理し、1 階店舗部分の管理運営は「ひろめカンパニー」が担当しています。地元の常連客が平日の約 7 割を占め、土日祝は県外からの観光客が多くなります。また、外国の大型客船の影響で外国人観光客も増加しています。

◆取り組みと活動

ひろめ市場は、高知県の食文化や人情を広めることを目的としており、自由席や相席を積極的に取り入れ、楽しい雰囲気を提供しています。また、泥酔者などのトラブルに対しては警備員が迅速に対応し、安全な場所を提供しています。利用者のルールとして、ひろめ市場外からの食べ物や飲み物の持ち込みは禁止されており、使用済みの食器は回収棚に返却することが推奨されています。

◆誘客戦略とイベント

ひろめ市場は、高知の観光スポットとして衣食住文化を広めることをコンセプトにしています。地元の利用者を増やすために、年間を通じて季節に合わせたイベントを開催し、観光客も楽しめる場所として集客を行っています。具体的なイベントとしては、ゆすはらフェアや三原村物産展、土佐清水市物産展、鏡開き、子供書初め大会などがあります。また、高知城や日曜市などの観光施設と連携し、地元客と観光客を巻き込んだ集客活動も行っています。

【2日目】丸亀城延寿閣の利活用（＝城泊事業）について

◆城泊事業の概要

対象：本物志向の強い欧米等の富裕層

内容：現存 12 天守のひとつでもある丸亀城を貸し切りにし、旧丸亀藩主京極家ゆかりの延寿閣別館に宿泊し、地域の文化や歴史、食を楽しんでもらう贅沢な宿泊プラン、食事は瀬戸内海の食材と伝統料理を提供、夜は天守を貸し切りナイトラウンジとして特別な時間を演出、翌日は、京極家の別邸（中津万象園）にて、朝食を提供し更に、丸亀うちわの制作体験や煎茶道体験でおもてなしをする

目的：丸亀城跡内に高付加価値の宿泊施設を設け、他との差別化を図り、世界中に「MARUGAME」をPRすることで、より多くの観光客の来訪を目指すと共に、ブラッシュアップした各種体験プログラムやお土産品の開発等により、地元事業者の収益性の向上を目指すこと

◆城泊事業事業化までの経緯（丸亀市の取り組み）

令和 2・3 年度

観光庁の専門家派遣事業に応募・採択

＊延寿閣別館が城泊事業の宿泊施設として最適であるとの提言を受け、歴史的資源を活用した観光まちづくりの第一弾として、城泊事業を推進する事を決定

令和 4 年度

城泊事業準備事業として、補助金 約700万円を予算計上

*延寿閣別館の耐震診断 耐震設計・宿泊施設への改修設計実施

まるがめDMOにて、宿泊運営計画、体験型・滞在型コンテンツの企画

市民向けセミナー（歴史的資源を活用した観光まちづくりセミナー）の開催

令和5年度

延寿閣別館の建物及び庭園改修工事 事業費 約2億2,700万円計上

城内施設整備及び家具工事 事業費 約 4,300万円計上

旅行商品企画開発及び調査事業等 補助金 約 1,250万円計上

令和6年度

城泊運用開始

城泊予約受付開始 5月1日～

城泊オープニングセレモニー 5月21日

延寿閣別館一般公開 6月21日～23日

宿泊事業開始 7月1日～

◆運営と管理及び全体事業スキーム

宿泊事業全般（予約サイトの運営、料金徴収、宿泊全行程の管理運営）を民間事業者の再委託

委託料はその全額を宿泊費で賄い、宿泊事業者が一泊につき市へ10万円、観光協会に8万円、その他各種団体へ出演料等を支払う

尚、城泊事業に係る各種体験プログラムやオプションプログラムについては、ホテル事業者から、丸亀市観光協会が連絡を受け、時間調整し、当日も同行する

*宿泊料金は、一泊二名（夕・朝食付き）で、115万円で設定

6. 所見・感想等

【平成浪漫商店街 ひろめ市場】

●概要

ひろめ市場は、高知市に中心部に位置し、高知城にも近く、平日で3千人から6千人、土曜日・祝日で1万人、日曜日で1万8千人、ゴールデンウィークで約16万人、よさこい踊り時では14万人が訪れ、店舗数、令和5年度末で56店舗、空き店舗3店舗、約4坪が基本小間でそれ以上の店舗もある。

元々遊休地であった現在の場所を一部の有志者で建設し、平成10年10月に当初、5年の期限付き定期借地の利用で開設したが、平成17年以降、土地、建物とも「有限会社ひろめカンパニー」が取得し、長期営業が可能になった。

平日は地元の客が多く、土日祝は県外客が県外の客と逆転する。また、外国の大型客船の影響で外国人も多く、中でも中国系の観光客が多いようである。

●所見

この施設は、遊休地であった現在の場所を有志者で建設したことから、民間施設であり行政との直接的な関わり合いはないとのことであった。民間施設でこれだけの集客

を持つ施設としては、全国的に見てもないのではないかと思います。さらに、新規出店舗の選考基準として、初めて事業を起こそうと考えていることや、高知の食材を料理に提供を考えていることを基準としていることは、高知の発信の場として、地域の活性化に繋げているものと考えられる。

これは、各店舗への指導や、ひろめ市場の誘客戦略を司る、ひろめカンパニーが地域の振興を一番に考え、高知の観光スポットなど地域密着の施設として、各季節に合わせたイベントなどを実施してきたことが大いに評価されるものである。

【丸亀城三の丸延寿閣別館城泊事業】

●概要

延寿閣別館とは、丸亀城三の丸に昭和8年12月、丸亀市の迎賓館として建設されたものであり、京極家及び松平家の寄付を得て延寿閣の西隣に貴賓室として建設されたものである。

築後90年余りが経過しているが、各種調査の結果、老朽化が著しいが、華族の生活様式が残る京極家の歴史を今に残す貴重な歴史的建造物であることから、これを修復し、後世に残していくことが望ましいとのことで事業費2億2,700万円を計上し事業に着手した。

本物志向の強い欧米等の富裕層をターゲットとし、1泊2名120万円の中には宿泊だけでなく様々な体験の要素が含まれている。現存12天守である丸亀城に高付加価値の宿泊施設を設け、他との差別化を図り、より多くの観光客の来訪を目指すとともに、ブラッシュアップした体験プログラムやお土産品等の開発により事業者の収益性の向上を目指している。

●所見

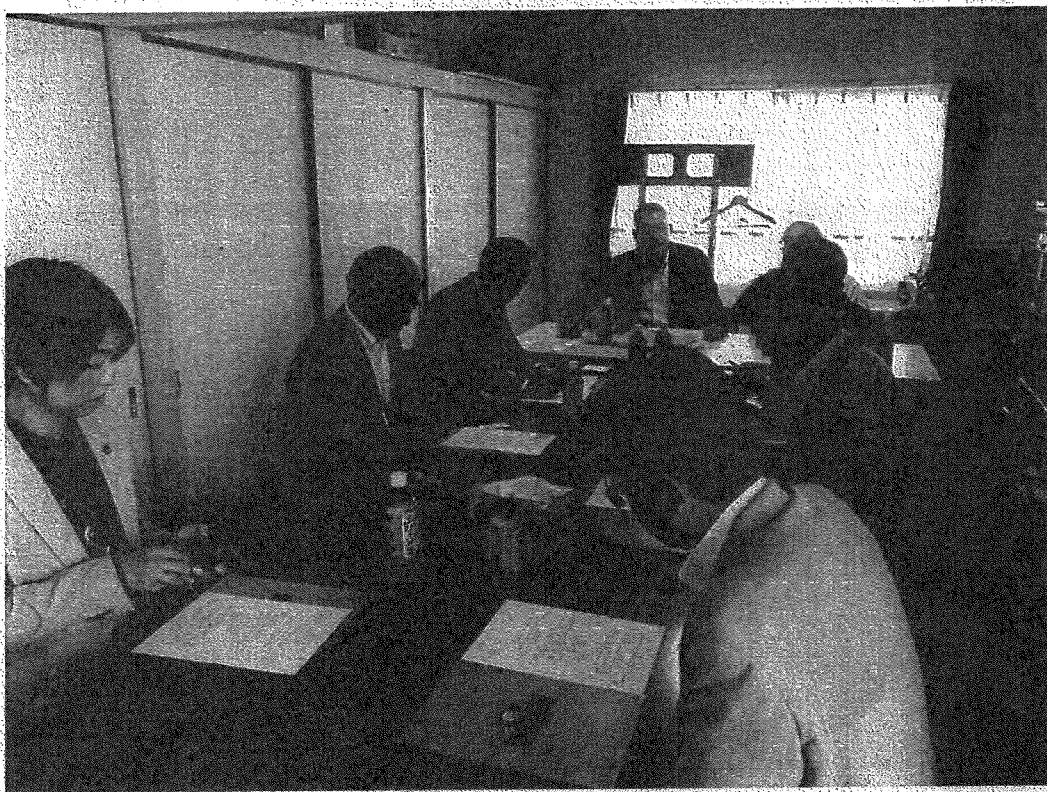
この事業のプロモーションビデオを見ると、人力車でお出迎え、食事やお城でのナイトラウンジ、うちわ作りの体験など魅力に満ちた内容であった。

今現在は予約受付を開始した段階で、7月から実際に事業をはじめるとのことであったが、果たして、この金額で宿泊者があるのか懸念されるところではある。

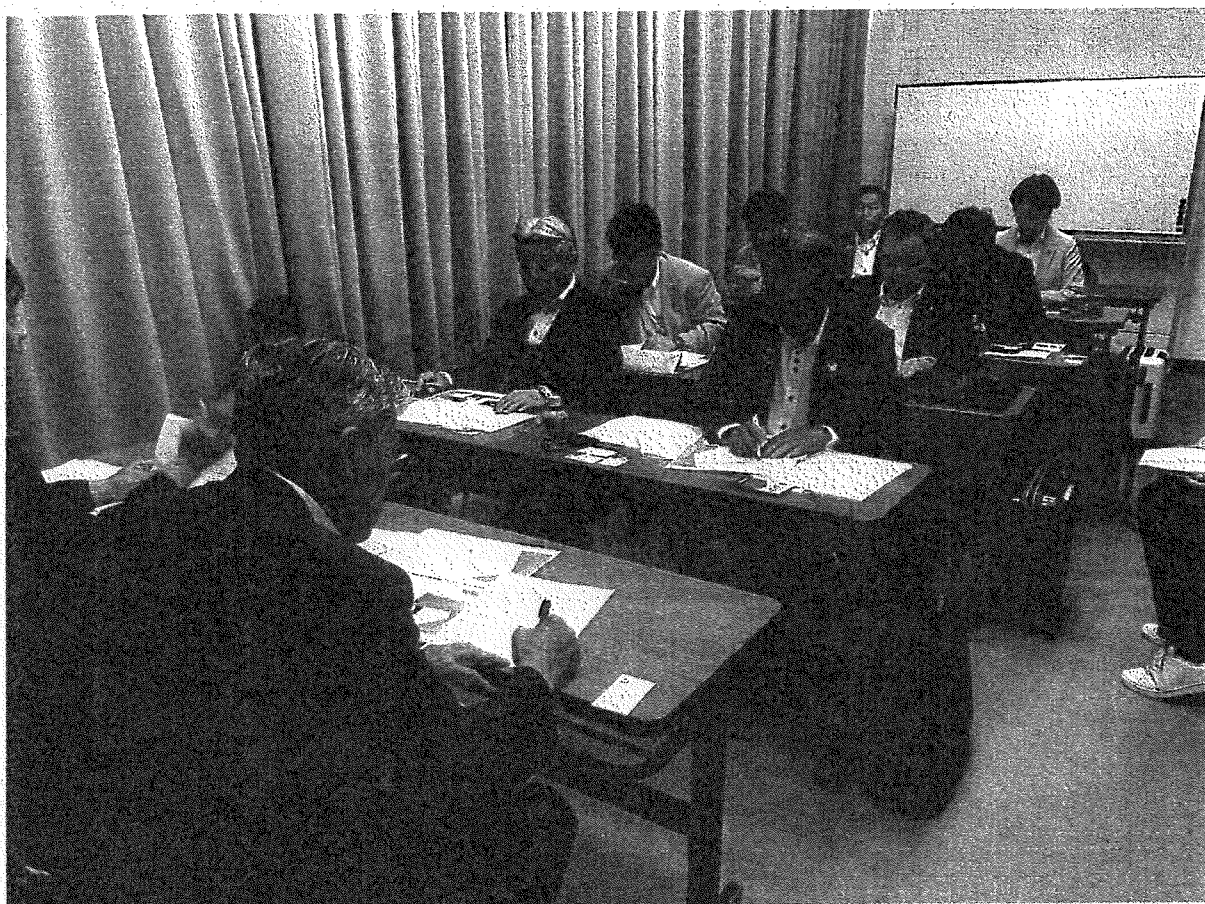
坂井市でも現在、歴史的風致維持向上計画や丸岡城城山整備計画を進めているが、十分に検証を積み重ね、全庁が一つとなり事業を進めていくよう期待する。

7. 添付書類（写真）

1日目



2 日 目



会 派 内 供 覧